



蓄電池の規模では世界最大の九州電力豊前蓄電池発電所を訪問しました



地引網で福岡の豊かな海産物を獲得しました



別府校区ソフトボール大会で挨拶させて頂きました



第90回福岡メーデーで挨拶させて頂きました



在福岡米国領事館サクライ首席領事と共に



城南区実年ソフトボール大会で始球式を行いました



堤地区自主防災訓練に参加しました



樋井川の除草の要望を行いました



福岡障害者支援センターの「つくしんぼ祭り」に参加しました



別府校区ソフトバレーボール大会を訪問しました



博多どんたく城南区会場を訪問しました



2019ラグビーW杯の成功に向けて頑張っています

# 県政報告

福岡県議会議員(福岡市城南区)

# 守谷正人



MORIYA REPORT

Vol.43

〒814-0104 福岡市城南区別府6-2-10  
e-mail: macmac0621\_1965@mail.goo.ne.jp

TEL 092-851-3679  
FAX 092-851-3670



ホームページ上で政策や日々の活動をご紹介すると共に、  
県民の皆様のご意見ご質問を随時受付しております。 <http://moriya-masato.info/>

Twitter LINE Facebook & ブログ更新中!

## 福岡県議会警察委員会委員就任へ

福岡県議会常任委員会「警察委員会」に所属となりました。

この委員会は、暴力団犯罪の取締り、少年の非行防止及び健全育成対策、交通指導取締り対策及び交通安全施設の整備、警察施設及び装備の整備、風俗営業等取締り対策、麻薬及び密貿易取締り対策、警察署の管轄区域などについて審査及び調査を行うためのものです。

2022年春の「城南警察署」創設を控え、県民の安全・安心が更に進む様に福岡県警察本部と連携を深めて参ります。

福岡県議会議員 守谷正人



地域の安心安全を守って参ります

## 城南警察署 2022年創設へ ~設計費1億1千万円余予算成立へ~

県議会議員になって以来、一貫して「城南警察署の創設」を公約のひとつとして議会で知事や県警察本部長に訴えて参りました。

福岡市内7つの行政区の中で唯一警察署が無く、自治協議会をはじめ城南区の地域の多くの方からこれまで要望を受けて来ました。

いよいよ2022年春に県内36か所目の警察署として「城南警察署」が七隈に創設されます。地域の安心安全のために更に力を注いで参ります。



行橋警察署落成式に参加しました

〈2019年度 県警察本部関係予算〉

城南(仮称)警察署建設費 1億1千303万円余……………建設のための実施設計に要する経費

### PROFILE

昭和40年 6月21日/福岡生まれ  
昭和59年 西南学院高等学校卒業  
平成 元年 西南学院大学商学部商学科卒業  
平成 元年 近畿日本ツーリスト(株)入社  
平成 8年 衆議院議員秘書(国会内)

平成16年 (株)九電ビジネスフロント入社  
平成19年 県議会議員初当選  
平成23年 県議会議員2期目当選  
平成27年 県議会議員3期目当選  
平成29年 第79代福岡県議会副議長就任  
平成31年 県議会議員4期目当選

○福岡県議会警察委員会委員  
○スポーツ立県調査特別委員会委員  
○福岡県議会タイ友好議員連盟会長  
○九州電力総連組織内議員  
○日米協会会員  
○西南学院高等学校同窓会評議員  
○西南学院大学百道会会員  
○福岡博多東ライオンズクラブ会員  
○別府小学校おやじの会特別会員  
○民主県政クラブ県議団副会長

〈家族〉妻 聡子(社会福祉士・介護支援専門員) 桃(柴系犬)



# 福岡県当初予算案1兆7,858億円成立

福岡県議会6月定例県議会は6月13日に開会、7月12日迄の30日の日程で開催されました。今議会では2019年度一般会計当初予算案やホテルや旅館の利用者から徴収する県宿泊税条例、副知事の再任用案等43議案が提案され、最終日に可決されました。

今年度予算は4月に知事選があったため2月の暫定予算と合わせて、組み見直しとなりました。総額は前年度当初比3.1%増の1兆7,858億円となり、2年連続の増加となりました。今年度予算は2016年度に次ぐ2番目の規模となりました。

## 歳入

県税などは10月の消費増税や法人2税が堅調なため、前年度比2.1%増の8,213億円となる見込みです。

九州北部豪雨の復旧復興事業などのため国庫支出金は前年度比224億円(12%)増の2,087億円となりました。県の借金にあたる県債のうち通常債は162億円(12.2%)増の1,497億円に膨らみました。2019年度末の県債残高は3兆7,015億円となり、県の貯金にあたる財政調整基金等から18億円を繰り入れました。

## 歳出

公共事業費は7.9%増の2,219億円、災害復旧費は74.1%増389億円で大幅に伸びました。社会保障費は10月に予定される幼児教育・保育の無償化などにより3.3%増の3,379億円となり、教育関連では総額2,540億円を計上し小中学校教職員の定数増や高校の改修などにより前年度比30億円の増となりました。

今年度予算での新規事業は174件となり、その一部を下に記載しておりますのでご参照ください。

## 主な新規事業

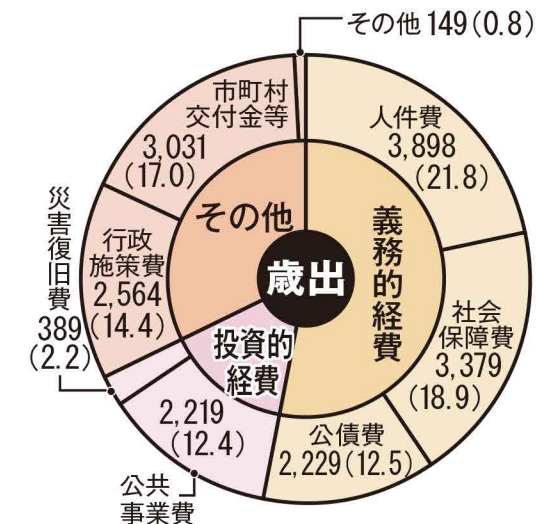
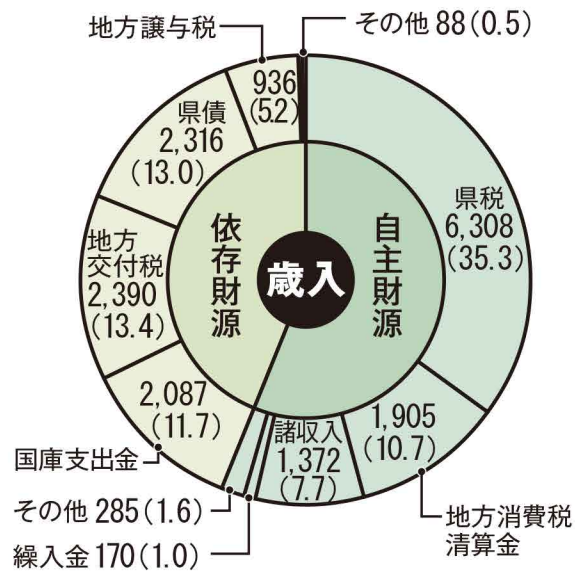
事業内容	予算額
先端技術を活用したスマート農業への転換を推進	1億2,590万円
県内で競技を続けながら就職したいトップアスリートとその雇用に前向きな企業との間を取り持つ支援制度を創設	563万円
2019年ラグビーワールドカップや2020年東京五輪・パラリンピックに向けた観光プロモーションを強化	6,103万円
小児や若年のがん患者が希望を持って治療に望めるよう、精子や卵子の温存治療費を助成	505万円
外国人就労を拡大する改正入管難民法の施行を受け、県外国人相談センター(仮称)や、外国人材を受け入れる企業に対する相談窓口を設置	3,061万円
県性暴力根絶条例の施行を受け性暴力対策検討会議を設置。小中高校などで啓発教育に取り組むアドバイザーを要請	699万円
3歳未満児の受け入れを増やす保育所や認定こども園に対し、人件費などを助成	3,517万円

(西日本新聞記事参照)

## 過去2番目の予算規模

### 2019年度県一般会計当初予算案

(単位は億円。カッコ内は構成比=%)



# 中村大学前交差点改良工事

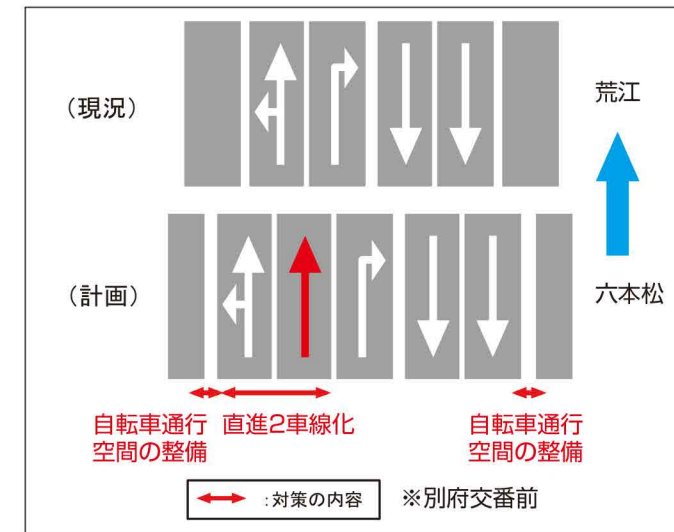
21,000千円予算計上へ

## <現状>

城南区別府の中村大学前交差点は国道202号と城南学園通りとが交わる交差点で、六本松から荒江交差点に向かう下り線においては交差点手前で、直進2車線から直進1車線になることにより、無理な車線変更に伴う追突事故等が発生しています。

## <今後>

改良工事は下り線における直進車線の2車線化及び交差点のコンパクト化を実施することにより交通事故防止を図るものです。令和元年度は調査設計及び関係機関協議を推進します。



(九州地方整備局福岡国道事務所資料)

○中村大学前交差点改良事業 21,000千円(測量設計費)

## 早良警察署情勢報告

### 1、早良警察署の沿革

- 明治19年12月～西新町警察署として発足(昭和23年3月、西福岡警察署と改称)
- 昭和47年 5月～庁舎を現所在地に新築(昭和49年西警察署と改称)
- 昭和57年 5月～西区が早良・城南・西に分区
- 平成18年 4月～旧西警察署が早良警察署・西警察署に分割

### 2、組織・定員

- 15課・1隊(直轄隊)・10交番・2駐在所
- 警察官356名、警察行政職員15名、合計371名

### 3、治安情勢

- 各種事件事故等の数値(カッコ内は前年比)

	110番件数	刑法犯認知件数	少年犯罪検挙人員	人身事故発生件数	死者数
平成28年	25,126件	3,298件(-774)	148人(-33)	1,793件(-133)	7人(-4)
平成29年	23,629件	2,977件(-321)	156人(+8)	1,781件(-12)	1人(-6)
平成30年	24,457件	2,774件(-203)	97人(-59)	1,385件(-396)	3人(+2)

### 4、重点目標

- ① 暴排活動の推進及びニセ電話詐欺等身近な犯罪の取り締り強化
- ② 飲酒運転の撲滅
- ③ 性犯罪の徹底検挙
- ④ 110番、相談事案等に対する迅速的確な初動措置
- ⑤ 警察相談への迅速・確実かつ組織的な対応の徹底
- ⑥ 侵入盗及び連続発生する窃盗事件(ひったくり等)の検挙推進
- ⑦ 人身の安全を確保するための迅速かつ的確な総合的対策の推進
- ⑧ 少年の非行と犯罪被害の防止対策の推進
- ⑨ テロの未然防止と自然災害への対応強化

